

平成27年7月吉日

「生命（いのち）のメッセージ展」 inみやぎ 開催のご案内

標記の件につきまして、下記のとおり、メッセージ展を開催いたしますので、ご案内いたします。

本メッセージ展は、交通事故等などで犠牲になられた方々の「在りし日」を偲び、生きた証を等身大の人型パネルと遺品に託し、来場された方々に、事故・犯罪被害は誰にでも起こりうるということ、そして命の重み、大切さ、遺族の痛みについての社会的理解を通じて、被害者支援の意識高揚と浸透に資することを目的としております。

今回のメッセージ展は、昨年4月に立ち上げました自助グループ「みやぎ交通事故遺族の会『杜のいぶき』」のメンバーを中心に実行委員会を組成し、特定非営利活動法人いのちのミュージアムから支援を受けて、準備を進めてまいります。

記

1. 開催日時

平成27年8月8日（土曜日）～8月9日（日曜日）（10時から16時）

2. 開催場所

利府町総合体育館

宮城県宮城郡利府町青山1丁目57-2 TEL 022-356-6019

3. 展示内容

凶悪な犯罪や悪質な交通事故、いじめ、アルコール強要、医療過誤などで犠牲となった人たちの等身大オブジェ160名以上の展示。

一人一人の写真と家族の思いを添えた等身大の人型パネルと靴を展示します。

4. その他

入場は無料です。

以 上

[連絡先]

みやぎ交通事故遺族の会 杜のいぶき

代表 佐藤 早織

携帯070-5097-6388

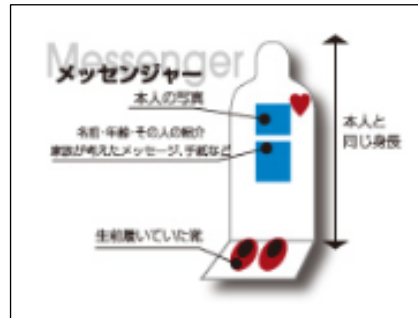
Email: sand-beige190215tangerine@i.softbank.jp

【いのちのメッセージ展について】

メインの展示は犠牲者一人ひとりの等身大の人型と彼らの遺品の「靴」。

靴は彼らの生きた証の象徴です。

人型には一人ひとりの素顔や遺された家族の綴ったメッセージが添えられています。多くの人々が現実を知り生命の重さを考えてもらうために、日本全国、そして世界各地へと巡回展をしています。



【特定非営利活動法人いのちのミュージアムについて】

平成 13 年 4 月に交通事故遺族 16 名で任意団体「生命のメッセージ展」を発足。

被害者の等身大の人型パネル、遺品の靴を展示し、命の尊さ、大切さを伝える巡回式展示会を開始。現在では 160 命と、参加申込の照会が引き続き増加傾向にあります。

「不条理な死」を社会問題としてとらえ、交通事故の被害者に限定せず、医療過誤、イッキ飲ませ、いじめ、自殺による犠牲者の「生きたくても生きられなかった生命」の大切さを伝える「アート展」を全国で巡回開催し、犯罪の加害者となることへの抑止効果が認められ、刑務所等の矯正教育施設における再犯防止を目的とした教材としての評価を獲得しております。

【みやぎ交通事故遺族の会『杜のいぶき』について】

- ・ 子どもを交通事故で失った宮城県内の 3 組の遺族 6 名が、交通事故遺族の自助グループとして平成 26 年 4 月に設立。
- ・ 会員数 7 名 (平成 27 年 3 月末現在)
- ・ 主な活動内容 (予定・計画中を含む。)
 - ① 定例会の開催 (原則毎月 1 回)
 - ② 遺族同士の語り合いの場の提供
 - ③ 会員の経験等を踏まえた地域におけるイベントの参加・実施による情報発信
 - ④ 講演の実施
 - ⑤ 交通事故遺族への各種支援